

# 他自治体における生涯学習センターの設置状況

## ①単館

番号	施設名	自治体	都県	所管	民間活力導入形態	導入年	開館時間	休館日	主な事業	主な施設(全日利用料金)	利用者数	生 七 数	会 館 数	公 民 館 数	そ の 他 数	関 連 施 設 合 計	備考	事例としての特徴	キーワード
-	生涯学習センター	町田市	東京都	教委	直営		9時～22時	第4月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、場の提供、情報提供、学習相談	ホール(12,970円) 学習室(1,610～4,920円) 音楽室(1,610～2,880円) 和室(2,230～3,340円)	156,158人 (2019年度)	1	0	0	0	1			
1	九段生涯学習会館	千代田区	東京都	首長	指定管理/ミズノグループ(美津濃(株)、(株)集英社プロダクション、大星ビル管理(株))	2007	9時～21時	第3月(祝翌)、年末年始	講座(人材バンク活用講座、区民企画講座など)、施設貸出、バウチャー制度、市民団体支援、人材バンク	ホール(9,400円) 音楽視聴覚室(7,500円) 集会室(2,300～6,000円) 和室(4,600円)	7,956件 (2019年度) ※利用件数。	0	0	0	2	2	その他施設=九段生涯学習会館、アーツ千代田3331	民間による指定管理の事例。人材バンクやバウチャー制度(講座受講費の一部助成)なども実施。ちよだ生涯学習カレッジ(市民大学)を別に事務局を設置し大学との連携で実施。出前講座「ほりばた塾」や日曜青年教室(障がい者青年学級)など一部事業を直営に残し実施しており、移行形態としては現実的。	人材バンク 受講費補助 青年学級
2	生涯学習センター ばる～ん	港区	東京都	教委	指定管理/(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団(Kissポート財団)	2006	9時～21時30分(日は17時)	第3月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、学習相談、情報提供	レクリエーションルーム(22,100円) 学習室(1,200～8,800円)	101,212人 (2017年度)	2	0	0	0	2	生セ=生涯学習センターばる～ん、青山生涯学習館	財団による指定管理事例。管理者主催事業は区民大学等少数で、施設管理・貸し出しが主。まなマルシェ(まなびの循環事業)、サークル情報、人材バンク、出前講座は事務局生涯学習部門に残し直営で展開。	まなびの循環 情報提供 人材バンク 出前講座(市業務)
3	生涯学習センター	台東区	東京都	教委	直営 ※社会教育館はJN共同事業体(JTBコミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ)による指定管理。	2006	9時～22時	第1・3・5月、年末年始	施設貸出、情報提供	ホール(81,000～145,000円) スタジオ(2,300～3,750円) 会議室・研修室(2,300～45,000円) ※曜日、在住の別により料金が異なる。	355,000人 (2016年度)	1	5	0	4	10	社会教育センター、社会教育館4館、その他施設=公会堂、記念館等	センターは中央図書館、教育支援館、男女平等推進センター、学習館からなる複合施設。マルチメディアルームやトレーニングルームもあり貸館に特化。学習館でボランティア登録&登録者講座(やまびこ塾。2020年度廃止)を実施。生涯学習情報コーナーを受付に併設。事務局生涯学習課で検索エンジン(講座・団体情報)を運営し、区HPIに掲載。公民館的活動は社会教育館で実施。	ボランティア登録 情報提供 検索エンジン
4	すみだ生涯学習センター ゆーとりや	墨田区	東京都	首長	指定管理/JN墨田共同事業体((株)JTBコミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ)	2019	9時～21時	第4月(祝翌)、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、情報提供、学習相談、場の提供	ホール(34,900～52,350円)、音楽スタジオ(4,000～6,000円)、研修室・講習室(2,800～12,000円)※区民料金あり。	159,286人 (2019年度)	2	0	0	0	2	その他施設=みどりコミュニティセンター	学習相談(サークル・人材・施設・講座)実施。HPIに検索エンジン(すみだマナビ)も掲載。所管部署の地域活動推進課では、「すみだ生涯学習センター情報誌」のほか「墨田地域学情報We」地域活動ガイドブック」などを発行し、出前講座も実施。	学習相談 検索エンジン 出前講座
5	生涯学習センター	荒川区	東京都	首長	指定管理/株式会社読売・日本テレビ文化センター	2009	9時～22時	年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供	大会議室(4,000円) 体育館(7,000円) 会議室(2,000円) ※社会教育関係団体の優遇措置有。	158,006人 (2019年度)	1	0	0	2	3	その他施設=町屋文化センター、サンパール荒川	廃校を活用し、教育センターと併設されている。コンピュータ室があり、IT講習会を実施しているほか、講習のない時にはIT講習室を区民に開放している。事務局で荒川区社会教育サポーター制度(人材バンク)を運用。社会教育委員の会議も含め、首長部局が行っている。	ICT 人材バンク
6	まなぼーと大原(大原生涯学習センター)	板橋区	東京都	教委	直営		9時～21時30分	第3月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供、場の提供	ホール(5,400円) 集会室・会議室(860～1,140円) スタジオ(2,150円)	96,605人 (2019年度)	2	0	0	4	6	他まなぼーと成増(成増生涯学習センター)、その他=成増アクトホール、高島平区民館、グリーンカレッジホール(シニア学習プラザ)など	旧社会教育会館。家庭教育支援(はたいく)や障がい者青年学級(あすなろ)など社会教育時代を踏襲した講座が目立つ。ダンスや個人学習のできる若者向けスペース「i-youth」を設置。区民スタッフによる初心者向けパソコン講座実施。	青年学級 ICT
7	生涯学習センター	練馬区	東京都	首長	直営		9時～21時30分	第1・3・4・5月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供	ホール(64,400～77,600円) 会議室・教室(3,200～6,300円) 視聴覚室(6,300円) ※土日祝料金有、時間単位可。	134,765人 (2019年度)	2	0	0	0	2	他に分館あり。	元練馬公民館で図書館と併設。H24年の組織改正で文化芸術・生涯学習・スポーツ振興を一元化し首長部局に移管、名称を生涯学習センターに変更。生涯学習情報サイト「あそぶ」の運営、出前講座(ボランティア)などを実施。学校応援団という、ひろば事業・学校開放を実施する地縁組織を生涯学習部門で所管。	情報提供 出前講座(ボランティア)
8	生涯学習センター	足立区	東京都	首長	指定管理/あだち学びときずな創造事業体(ヤオキン商事ほか)	2006(地方自治法改正を受け、区内約70施設を対象に導入)	9時～21時30分	第2月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供	講堂(23,900～35,800円) 研修室(5,800～11,400円) コンピュータ学習室(200円/人・時間)※土日祝料金有。	108,105人 (2019年度)	1	13	0	2	16	他に地域学習センター、NPO活動支援センターなど	足立区生涯学習複合施設(学びピア21)の4～5階にあり、図書館、放送大学などとの複合施設。区内地域学習センターの基幹施設の位置付けだが、施設毎に異なる指定管理者が運営しており、単館で運営されている。サークル情報の提供(PDF一覧表)、情報誌の発行などのほか、特色としてコンピュータ学習がある。	ボランティア支援 ICT
9	生涯学習センター	八王子市	東京都	教委	直営		9時～22時	第1火、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供	ホール(37,800～47,300円) スタジオ(15,000円) 学習室(4,100～15,800円) ※土日祝料金有。	271,505人 (2018年度) 分館含む)	3	0	0	2	5	分館2、他に学園都市センターなど	家庭教育、放課後子ども教室、出前講座などの講座を実施。他に情報プラザの運営、学習相談の実施、学生用自習スペースの設置などを行っている。学校開放の所管でもある。	近隣市 出前講座(市事業) 情報提供 学習相談
10	ネットたまぐーセンター(文化交流センター)	青梅市	東京都	教委	ネーミングライツ/ネットヨタ多摩と年間108万円で5年契約	2019.4～2024.3	9時～22時	第3月(祝翌)、年末年始	施設貸出、場の提供	ホール(18,000円、土日祝23,000円)、バンドルーム(2,200円)、ミーティングルーム・会議室(900円～3,900円)	86,304人 (2016年度) 市民会館最終年)	0	0	0	3	3	その他施設=ネットたまぐーセンター(文化交流センター)、御岳山ふれあいセンター、視聴覚ライブラリー	市民会館を再編し、2019年度開設した新施設。ネーミングライツ導入事例(年間108万円)。施設運営では「みんなのあそび場」をコンセプトに4名のあそびコーディネーターを委嘱、施設内に青梅市民センターがあるが別組織。所管は社会教育課で、市主催事業も行われているが、市民・民間の事業主体。	ネーミングライツ 多様な実施主体
11	生涯学習センター	府中市	東京都	首長	指定管理/ふちゅう生涯学習センター共同事業体((株)コンベンションリンクージ、(株)住友不動産ほか)	2013	9時～22時	第1月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供	講堂(30,000～60,000円) 研修室・工房(2,800～6,600円) スタジオ(11,500～17,200円) ※市民・市民以外の2段階料金制。	10,510件 (2019年度) ※5年間で約45万人と報告書に有。	1	0	11	0	12	公民館としているのは、市民協働推進部の文化センター(町田)	総合学習施設の位置付けで、図書館、PC室、版画室、温水プール、体育室、宿泊施設も有する。講座は教養、生活実技などが中心。文化センターでは、月1～2回、地域行事イベント(芋掘り、どんと焼きなど)を実施。生涯学習ボランティアを組織し施設運営をサポート。	生涯学習ボラン ティア

12	福生市民会館・公民館	福生市	東京都	教委	指定管理(市民会館部分のみ)／ふっさJ&S事業体((株)JTBコミュニケーションデザイン、(株)サイオー	2009	9時～22時	月(祝翌)、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、場の提供	ホール(33,000～172,000円)集会室(1,000～9,000円)※公民館サークルの免除規定有。	199,575人(2018年度)	0	0	3	5	8	公民館＝市民会館・公民館、分館2、その他施設＝地域会館、市民サポートセンター	市民会館と公民館の複合施設で、市民会館部分に指定管理者制度を導入。建物内に公民館の占有区画(音楽室、視聴覚室、調理室、美術室、児童室)が存在するが、公民館の事務所自体は別棟にある。別に事務局に生涯学習推進課があり、人材バンクや主催事業を実施。	公民館
13	生涯学習センター	清瀬市	東京都	教委	直営		9時～22時	月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供、学習相談	ホール(13,900～15,800円)、会議室・講座室(2,600～6,500円)※土日主料金有。市民以外は1.5倍。	71,639人(2019年度)	1	0	0	0	1	1館でビルの5～7階。①情報収集・提供、②講座・講演会の実施、③企画及び総合調整、④学習相談、⑤施設貸出を行うとしており、業務内容は町田と酷似している。出前講座を実施しており、36講座と充実している。	市内に1館、ビルの区分所有、事業内容など現在の町田市と似通った点が多い。教育委員会の直営というところも同一で、今後のあり方検討において、学ぶべき点は少ないと思われる。	総合調整 出前講座
14	生涯学習センター(まろにえホール)	東久留米市	東京都	教委	指定管理/JN共同事業体((株)JTBコミュニケーションズ、野村不動産パートナーズ)	2010	9時～22時	第4月、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出、情報提供	ホール(56,800～85,190円)集会学習室(2,600～6,280円)、音楽室(6,600～9,880円)※市民・市民以外の2段階料金制。	136,242人(2019年度)	1	0	0	0	1	1館で指定管理。市民大学などの講座を実施。事務局で社会教育活動主催者損害賠償保険を運用。	市民団体向け損害賠償保険制度を扱っている点は珍しいが、他に先進的な部分は見受けられない。	賠償保険
15	生涯学習センターゆとろぎ	羽村市	東京都	教委	直営		9時～22時	月曜日、年末年始	講座・イベントの実施、施設貸出	ホール(107,960～132,410円)、会議室・学習室(1,940～5,090円)、音楽練習室(5,090～7,840円)※土日祝料金有。	277,666人(2019年度)	1	0	0	0	1	1館で直営。寄席、映画会、展覧会などホールを活用した文化事業も主催している。	生涯学習センターに市民ホールが複合した事業展開。やや文化より、参考となる部分に乏しい。	
16	有馬・野川生涯学習支援施設アリーノ	川崎市(宮前区)	神奈川県	首長 教委	指定管理/アクティオ(株)(町田市受託実績業者)	2009	9時～21時	第3月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、図書貸出、情報提供、場の提供	集会室(11,220円、土日祝13,440円)学習室(3,190～9,570円、土日祝3,810～11,430円)	109,311人(2019年度)	0	0	0	19	19	教委＝教育文化会館(本館1、分館2)、市民館9、川崎生涯学習プラザ 首長＝区役所生涯学習支援課(アリーノ)	川崎市は教委で生涯学習を所管しているが、宮前区役所が独自に設置した生涯学習施設。小規模ながら図書館機能を有し、年間10万人の来館がある。指定管理者のアクティオ(株)は、町田市における指定管理受託実績あり(ひなた村)。	実績業者
17	相模原市生涯学習センター(総合学習センター)	相模原市	神奈川県	教委	事業委託/市民大学事業を(公社)相模原・町田大学地域コンソーシアムに委託	2008	9時～22時	第3木、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、出前講座、研究機関等公開講座、学習相談	大会議室(14,300円)セミナールーム(7,700円)会議室・和室(2,200円)	56,099人(2019年度)	2	0	32	0	34	公民館32、総合学習センター、津久井生涯学習センター	近隣市の事業委託事例。市民大学事業をさがまちコンソに委託(大学公開講座を市営で行うイメージ)。総合学習センター内に生涯学習センターと教育センターの2組織が存在し、学社連携を重視した事業展開が目立つ。教育センターでは教職員向け研修を実施。津久井は旧4町にある分館で自然特化。他に公民館32館があり、分散している。	近隣市 事業委託 さがまちコンソーシアム

## ②多機能型の複合施設

1	なかのZERO(もみじ山文化センター)	中野区	東京都	首長	指定管理/JN指定管理者共同事業体((株)JTBコミュニケーションデザインほか)	2006	9時～22時	2・6・11月第4月、年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、学習相談、情報提供、生涯学習支援	大・小ホール(27,100～630,600円)、美術ギャラリー(3,300～5,400円)音楽室(1,600円)学習室(1,400～3,300円)	1,139,249人(2018年度)	0	0	0	3	3	その他施設＝なかのZERO、なかの芸能小劇場、野方区民ホール	生涯学習と文化芸術の複合施設。ホールやギャラリー、学習室の他、図書館、プラネタリウム、公園などからなる。なかのZERO、なかの芸能小劇場、野方区民ホールを一括して同一の管理者が受託。学習相談として「生涯学習活動・支援コーナー」を設置しているほか、生涯学習情報サイト「中野まなVIVAネット」を運営。	学習相談 生涯学習情報サイト
2	武蔵野プレイス	武蔵野市	東京都	教委	指定管理/(公財)武蔵野生涯学習振興事業団	2011(開館と同時)	9時30分～22時	水曜日(祝日の場合翌日)年末年始	(図書館機能)(市民活動支援機能)(生涯学習支援機能)講座実施、学習スペース提供、施設貸出、情報交換、地域映像アーカイブ(青少年活動支援機能)	大会議室(23,800円)、会議室A～E(2,800～9,000円)、ギャラリー(6,300円)、スタジオ(4,000～7,000円:大人半日)※市外割り増し、青少年割引有。	195万人(2016年度)	0	1	0	1	2	市民会館、その他の施設＝武蔵野プレイス	「習いたい人と教えた人が出会う場と機会(プレイス)を提供というコンセプト」で、図書館、市民活動支援、生涯学習支援、青少年活動支援の4機能を持つ複合施設。「地域の教育機関、企業、施設と連携した柔軟な生涯学習事業」「にぎやかな図書館(そこそこの専門性、即時性、娯楽性)」「目的別利用から状況的利用へ」「青少年向け緩いルール」といったユニークなコンセプトが目立つ。	市民協働
3	三鷹市生涯学習センター	三鷹市	東京都	首長	指定管理/(公財)三鷹市スポーツと文化財団	2017(複合施設開設と同時)	9～22時	第4日曜日年末年始	講座実施、生涯学習相談生涯学習人材バンク「まちな先生」、「学習サークル情報」の提供、夏休み自主学習スペース開放、学習スペース開放、施設貸出	学習室1～7(3600～8,800円)創作室1・2(8,000円)料理実習室(10,000円)和室(5,200円)ホール(26,800円)※市外割り増し有。	74,612人(2018年度)	1	0	0	2	3	その他施設＝多世代交流センター(児童館+社会教育会館)2館	財団による指定管理の事例として紹介。市民との協働重視で、市民大学、人材バンク、学習相談、個人学習スペース開放などを実施。	市民協働 人材バンク 学習相談 個人学習スペース
4	大和市文化創造拠点シリウス	大和市	神奈川県	首長	指定管理/やまとみらい(株)図書流通センター、(株)小学館集英社プロダクションほか4社	2016(開設と同時)	9時～21時30分	年末年始	講座・イベント実施、施設貸出、人材バンク、出前講座、団体・サークル支援、学校開放	講習室(7,500円)会議室(4,800～9,600円)調理実習室(9,600円)スタジオ(1,800～9,000円)	3,053,751人(シリウス全体。生涯学習センターは562,239人。2017年度)	1	0	0	4	5	他に学習センター4館(旧公民館)	近隣市の直近の事例。図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、こども広場の複合施設。図書館が中心で、生涯学習センター単館としては参考にしにくい。6階1フロア年間62講座と運営規模は町田を下回りながら、町田の3.5倍の利用者数がある。フリースペースの計上方法等不明な点はあるが、相乗効果があることは否めない。	近隣市

## ③一部の機能に特化した形態

1	生涯学習情報コーナー	調布市	東京都	首長 教委	事業委託(サイト運営・更新)/NPO調布市地域情報化コンソーシアム	2007	9時～21時30分	第4月とその翌日、年末年始	学習情報、施設情報、団体・サークル情報、学習相談、交流の場の提供	フリースペースのみ	不明	1	0	3	0	4	首長＝生涯学習情報コーナー(文化会館たづくり11階)教委＝公民館3館	情報収集・提供と学習相談に特化した施設。別に教委で公民館3館を運営しており、公民館で講座事業や施設貸出を行っている。参考としては限定的だが、センター機能の公民館が担わない部分に特化したユニークな事例。	情報提供
2	横浜市社会教育コーナー	横浜市	神奈川県	教委	指定管理/NPO法人横浜市民アクト	2006	9時～21時(日祝は17時)	第1月、年末年始	施設貸出、場の提供、情報提供、学習相談	アートルーム(4,800円)研修室(3,000～3,600円)	44,285人(2019年度)	0	0	0	19	19	UR団地の1階部分。トレーニング室、スポーツ広場を併設している。別に区毎に市民活動・生涯学習支援センターを設置している。生涯学習のポータルサイト「はまなび」を公式HP内で運用。	地域展開 コーディネーター 情報提供	